

# 求める技術情報とは

## 大きく変わった『農業技術大系・農業総覧』

### 【農業技術大系・農業総覧の構成】

〈作目別5編〉

『野菜編』『作物編』『果樹編』  
『畜産編』『花卉編』

↑  
〈基礎4編〉

土づくりと病害虫を寄せ付けない体質づくり

『土壤施肥編』

『病害虫診断防除編』

『病害虫防除・資材編』『花卉病害虫診断防除編』

### 世に、糞尿—土—作物を結んだ 整理された情報がない!

「農業技術大系」編集者の電話が鳴った。茨城県のある有機米生産組合の会長、清水岡(さん)からの突然の電話であった。  
「環境保全型農業といって、畜産の堆肥を100%入れるようにという指導が来ている。しかし、肥料がうまく切らなくなって、食味が落ちてしま。国が使いにしている、有機米生産組合から使ってきたのが、むしろいいね。」  
「あ、五、六年くらい前は稲は入れなかつたけれど、もう一回勉強して、仲間についていこうと思つて、堆肥を入れようかというばかりで、食味が落ちてしまったことも言ってくれないからなあ。近所の町では、補助金で作った堆肥場から、大雨で堆肥が流れ出したという話も聞かされてきているよ。」

今農家が求めているのは、糞尿の質だ。糞尿の成分は、個々の糞尿処理技術、土作りの技術、栽培技術だけでなく、糞尿(堆肥)土作物をつなぐための科学的情報だ。編集部では、この清水岡さんの疑問に答えるべく、「農業技術大系」の記事に答えを求めた。  
**家畜糞って どんなんなの?**  
まずは、その成分含量と特性、腐熟度などを記述した「有機物資材の特性と利用」(藤原俊六郎・神奈川農総研・土壌施肥編)「九八年追録」がある。堆肥を考へるときの基本情報として利用されている。しかし、家畜の飼いが変わ

れば糞尿の質も変わる。家畜糞尿の堆肥用は、年間の話ではなく、年間の話ではないから、変化と活用(山口武則)である。  
中央農研センター「土壌肥田」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、畜産別家畜糞の成分、含量の経年的変化、糞尿処理方法や肥料の使い方の違い、堆肥の特徴を丹念に追った貴重な資料である。この記事には、最近問題となっている堆肥に含まれる銅と亜鉛の含有率はむしろ、施用による土壌への蓄積についてもかなり触れられている。現代の堆肥を知る上では欠かせない記事である。  
**イネはどう育つのか?**  
これが一番の不安である。育つのか? 試験だけではわからない。水田での成果で、一年間の試験だけではわからない。運用していったときの肥効の現れ方、運用する場所の堆肥量についてまとめた「土壌肥田」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、堆肥が吸収されるのであ

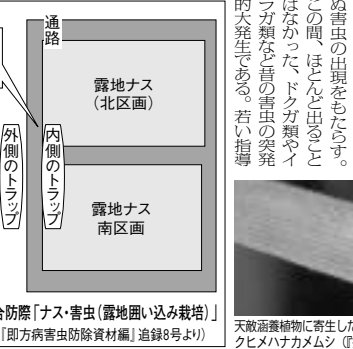
る。家畜糞尿の堆肥用は、年間の話ではなく、年間の話ではないから、変化と活用(山口武則)である。  
中央農研センター「土壌肥田」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、畜産別家畜糞の成分、含量の経年的変化、糞尿処理方法や肥料の使い方の違い、堆肥の特徴を丹念に追った貴重な資料である。この記事には、最近問題となっている堆肥に含まれる銅と亜鉛の含有率はむしろ、施用による土壌への蓄積についてもかなり触れられている。現代の堆肥を知る上では欠かせない記事である。  
**イネはどう育つのか?**  
これが一番の不安である。育つのか? 試験だけではわからない。水田での成果で、一年間の試験だけではわからない。運用していったときの肥効の現れ方、運用する場所の堆肥量についてまとめた「土壌肥田」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、堆肥が吸収されるのであ

### 転作や減農薬でふえる 病害虫を上手に叩く

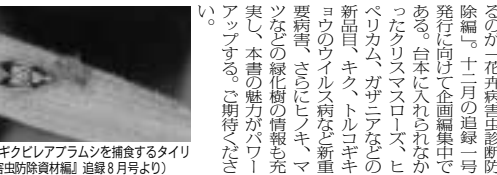
環境保全型農業のもう一つの柱が病害虫防除である。今、米の品質に大きな影響を与えているのが、カメムシによる「斑点米」被害である。カメムシは実に種類が多く、イネにだけなく果樹や野菜などにも被害が広がっている。品質に直接影響するだけに深刻である。来年一月発行の「病害虫防除」(二〇〇一年追録)「九八年追録」は、総合防除の取組を詳しく紹介している。米の味はどのような? 病害虫には、よく言われるように「有機物も分解されて無機質として吸収されるから、化学

肥料(同じ)というものが、ある。しかし、どうもそれだけではない。有機米生産組合に取組んでいる。耳触りのいい話。ただ、これは、長期にわたる科学的な成果に基づいた話だ。リターターとしての試験はあるが、有機物吸収に寄与する結論を導き出している。さらに家畜糞尿を堆肥化したときの動態を徹底追跡した労作が「堆肥由来の炭素と窒素の動態」(山本成二・九州大)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」である。家畜糞尿に取組む組合員やJAの事例、二〇〇一年追録に「土壌肥田」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、堆肥が吸収されるのであ

「土壌施肥」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、堆肥が吸収されるのであ  
「土壌施肥」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、堆肥が吸収されるのであ  
「土壌施肥」(二〇〇一年追録)「有機物施用(堆肥)」(安西西郎・千葉農試)「土壌施肥一九〇八(五)年追録」は、堆肥が吸収されるのであ



総合防除「ナス・害虫(露地囲い込み栽培)」(「即方病害虫防除資材編」追録8号より)



天敵農薬植物に寄生したムキクビレアラムシを捕食するタイリクヒメハカメムシ(『病害虫防除資材編』追録8号より)

### 農文協「追録」で毎年新しくなるメンテナンスブック(農業技術大系・農業総覧)

**野菜編**  
減農薬・高品質・多品目化  
新規就農者にも最適  
最近の追録より  
\* キョウジャニンニク、ヤーコンなど高機能野菜  
\* 消費増のホウレンソウ、コマツナの最新技術  
\* コスタウンにむけ、「養液栽培」を一新  
\* 生育診断の図が充実、よくわかる作業ポイント  
全12巻、13分冊 B5判 162  
500円  
流通・販売とともに多様化する栽培、個別化する作型に対応できる細やかな生育診断の打ち方、高品質・多品目・少量生産への流れ提えた技術と経営の大本拠。  
(巻構成)  
①キョウリ②トマト③イチゴ④マンシント⑤スイカ⑥ナス・ピーマン⑦セリ⑧カボチャ⑨他⑩キャベツ⑪ハクサイ⑫ケキョウ⑬ニラ⑭ワケギ⑮他⑯タイコン⑰ニンジン⑱カブ⑲ゴボウ⑳マメ類⑳イモ類⑳レンコン⑳特産野菜⑳地方品種⑳共通技術⑳先端技術  
最近の追録より  
\* タイズ、ムキの高品質、多収技術を徹底追究  
\* 黒タイズ、ハトムギ、ヒマワリ、雑穀情報  
\* 再び増えるイネ直播栽培の最新技術と事例  
\* 都市民を呼ぶ、生き物豊かな水田空間づくり  
全8巻9分冊 B5判 12500円  
転作を我が家の経営、地域営農に有利に進めるには? 増える荒廃水田をうまく使えないか? 時代の要請にこたえる田畑の多面的有効活用を軸にした栽培・経営、地域づくりの大本拠。  
(巻構成)  
①イネ(日本の稲作、生理・生態)②イネ・イネ(基本技術編)③イネ(稲作基本編)④イネ(稲作基本編)⑤ジャガイモ・サツマイモ⑥タイズ・アズキ⑦ツカセイ⑧トウモロコシ⑨オカボ⑩ナタネ・雑穀類⑪水田の多面的利用

**作物編**  
転作物の品質向上技術と水田の多面的利用  
最近の追録より  
\* タイズ、ムキの高品質、多収技術を徹底追究  
\* 黒タイズ、ハトムギ、ヒマワリ、雑穀情報  
\* 再び増えるイネ直播栽培の最新技術と事例  
\* 都市民を呼ぶ、生き物豊かな水田空間づくり  
全8巻9分冊 B5判 12500円  
転作を我が家の経営、地域営農に有利に進めるには? 増える荒廃水田をうまく使えないか? 時代の要請にこたえる田畑の多面的有効活用を軸にした栽培・経営、地域づくりの大本拠。  
(巻構成)  
①イネ(日本の稲作、生理・生態)②イネ・イネ(基本技術編)③イネ(稲作基本編)④イネ(稲作基本編)⑤ジャガイモ・サツマイモ⑥タイズ・アズキ⑦ツカセイ⑧トウモロコシ⑨オカボ⑩ナタネ・雑穀類⑪水田の多面的利用

# 今、農家が 〈追録〉で、この10年で

## 経営転換・多品目産地への 新しい展開に向けて

水稲生産調整による転換内容「キウリ、トマト換作物種に、まずまず盛んな主要品目を、生育段目の玉野菜、また中山間地域の特産つくりのための特産果樹等に、花卉専業経営の品目転換、そして多品目産地への脱皮に、最近四・五年にわたって追録してきた「マイナー作物」特産果樹、地方野菜、特産野菜、花卉の新産品などの充実した追録情報が読者に喜ばれている。しかも、この栽培指針がない作目が多だけに、地域的に取り組まれている研究成果を採録しながら追録した記事は、経営充実、地域活性化のための貴重な情報となっている。

【野菜編】の最近の重点追録内容「キウリ、トマト換作物種に、まずまず盛んな主要品目を、生育段目の玉野菜、また中山間地域の特産つくりのための特産果樹等に、花卉専業経営の品目転換、そして多品目産地への脱皮に、最近四・五年にわたって追録してきた「マイナー作物」特産果樹、地方野菜、特産野菜、花卉の新産品などの充実した追録情報が読者に喜ばれている。しかも、この栽培指針がない作目が多だけに、地域的に取り組まれている研究成果を採録しながら追録した記事は、経営充実、地域活性化のための貴重な情報となっている。

## 高付加価値農産物を 生み出す知恵袋

むずかしい研究論文がいっぱい詰まっている。関わりがちな「農業技術大系」であるが、実は、農家の工夫や知恵を裏付ける情報源であり、農家が「ヒマキを得る知恵袋」でもあるのだ。たとえば農家の間で「米ぬか」活用、今や、肥に、病害虫防除に、土作り(トロトロ口)にと大活躍している。この広がりを見守ってきたのが「農業技術大系」であった。

「米ぬか」活用、今や、肥に、病害虫防除に、土作り(トロトロ口)にと大活躍している。この広がりを見守ってきたのが「農業技術大系」であった。

「米ぬか」活用、今や、肥に、病害虫防除に、土作り(トロトロ口)にと大活躍している。この広がりを見守ってきたのが「農業技術大系」であった。

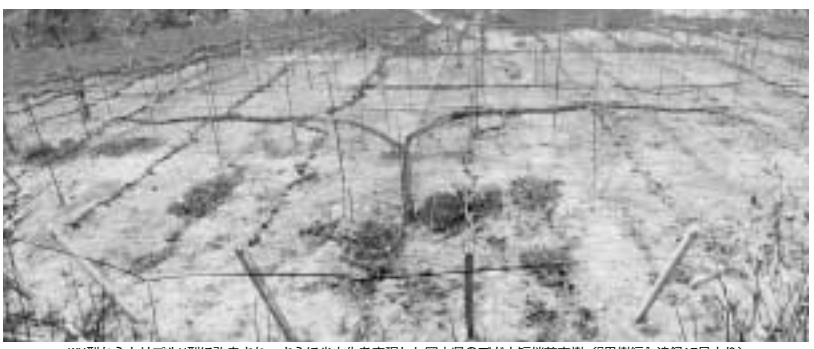


イネへの米ぬか散布(米ぬかは、肥料、除草に、トロトロ層作りにも大活躍)

「米ぬか」活用、今や、肥に、病害虫防除に、土作り(トロトロ口)にと大活躍している。この広がりを見守ってきたのが「農業技術大系」であった。

「米ぬか」活用、今や、肥に、病害虫防除に、土作り(トロトロ口)にと大活躍している。この広がりを見守ってきたのが「農業技術大系」であった。

「米ぬか」活用、今や、肥に、病害虫防除に、土作り(トロトロ口)にと大活躍している。この広がりを見守ってきたのが「農業技術大系」であった。



WH型からトリプルH型に改良され、さらに省力化を実現した岡山県のブドウ短梢剪定樹(『果樹編』追録17号より)

**農文協** 〈追録〉で毎年新しくなるメンテナンスブック(農業技術大系・農業総覧)

### 果樹編

小力樹形、摘心栽培で生産現役 特産果樹も充実

最近の追録より

- \* リンゴ、モモ、ナシなど新・低樹高化技術を追究
- \* イチジク、ヤマブドウなど特産果樹を網羅
- \* ポスト巨峰、注目品種と省力技術情報
- \* ナギナタガヤなど新・草生栽培コーナー新設

全8巻9分冊 B5判 112500円

### 畜産編

低コスト飼養技術と地域・循環型畜産の提案

最近の追録より

- \* 食品カス利用、放牧など循環型畜産の技術
- \* 高能力牛を生かす乳牛の育成技術の最新情報
- \* 地鶏、名古屋コーチンなど中小家畜も充実
- \* 家畜糞尿を良質堆肥で販売するための技術

全8巻・9分冊 B5判 112500円

① 1カンキツ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

② ブドウ

③ ナシ・西洋ナシ

④ カキ・オウトウ・ビワ

⑤ クリ・イチジク・クルミ・キウイ

⑥ モモ・ウメ・スモモ・アズキ

⑦ 特産果樹

⑧ 共通技術編

① 畜産基本編・馬

② Ⅰ・Ⅱ乳牛

③ 肉牛

④ 豚

⑤ 採卵鶏/ブロイラー

⑥ 中小家畜(ヤギ・メンヨウ・ウサギ)

⑦ 飼料作物

⑧ 環境対策

農文協(社団法人 農山漁村文化協会) 〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 TEL.03-3585-1141 FAX.03-3589-1387 振替00120-3-144478 URL http://www.ruralnet.or.jp/ (価格は税込)